

令和元年 12 月 10 日

各大学長
各大学農学部長 殿
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長
佐々木 長 市
(公印省略)

自然科学系 農学・生命科学領域（作物学分野）教員公募要項

1. 募集職種・人員 准教授 1 名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 自然科学系 農学・生命科学領域
(専任担当組織：農学生命科学部 国際園芸農学科)
4. 専 門 分 野 作物学
5. 担 当 科 目 学部：〔専任担当科目〕作物学汎論，国際作物生産論，園芸農学専攻実験実習，卒業研究，専門英語，園芸農学専攻演習
〔分担科目〕海外研修入門，国際有機資源論，地域ブランド農産物論，園芸農学基礎実験，国際園芸農学入門，生物学の基礎，化学の基礎など
大学院：〔専任担当科目〕専攻分野の担当科目，特別研究，特別演習
〔分担科目〕研究方法論，分析技術法，科学英語，実践研究推進セミナーなど
教養教育科目：スタディスキル導入科目，自然・科学科目群，ローカル科目群，グローバル科目群など
6. 採用予定時期 令和 2 年 4 月 1 日（以降のできるだけ早い時期）
7. 待 遇 (1) 給与については，年俸制（国立大学法人弘前大学年俸制適用職員給与規程）が適用となります（ただし，任期付きではありません）。
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 次の要件をすべて満たす者
(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること
(2) 教育上の実績と，原則として著書及び学会誌またはこれに準ずるものに掲載された原著論文・総説を 10 編以上有すること
(3) 原則として最近 5 年間に公表された同上の業績を 3 編以上有すること
(4) 研究及び教育上の経歴年数が，採用予定時までに 5 年以上経過しているこ

と。ただし、特に優れた能力があると認められる場合には、いずれかの経歴年数が5年程度とすることができる。

9. 応募書類
- (1) 履歴書（高等学校卒業以後の履歴を記載したもの）
 - (2) 研究業績目録（業績の区分，記載方法については，ホームページを参照してください）
 - (3) 研究業績目録に記載された著書，原著論文，総説のうち主要なもの10編以内の別刷又はコピー
 - (4) (3)のうちの5編以内について，各編の学術的意義に関する簡潔な説明書
 - (5) 教育業績書
 - (6) 地域連携・社会貢献に係わる業績説明書
 - (7) 学会・社会における活動状況の説明書
（所属学会における活動及び公的機関の委員会専門委員などの社会における活動について記載してください）
 - (8) 従前の研究活動の特徴と今後の教育及び研究に対する抱負を述べたもの（それぞれ2,000字以内）

※必要書類中（1），（2），（5），（6）は所定の様式に記載して下さい。

様式は，農学生命科学部のホームページからダウンロードして下さい。書類に不備がある場合でもそれに基づいて審査が行われます。不備が多いのは研究業績目録です。記載の仕方に十分にご注意ください。

10. 応募期限 令和2年1月31日（金）（書類必着）期限を過ぎた応募は受け付けません。

11. 選考方法
- (1) 書類選考
 - (2) 候補者による発表（これまでの研究と今後の教育研究・社会貢献について）
 - (3) 候補者に対する面接

12. 書類提出先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学農学生命科学部 総務グループ（総務担当）宛
※封筒に「教員応募書類（作物学分野准教授）在中」と朱書きし，簡易書留，レターパック，EMS，その他法令で認められる送付方法により，送付記録の残る方法で送付して下さい。

13. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学農学生命科学部 総務グループ（総務担当）
Tel：(0172)39-3748 E-mail：jm2745@hirosaki-u.ac.jp

14. その他
- (1) 国際園芸農学科には，教育コースとして園芸農学コース及び食農経済コースの2コースがあります。
今回の公募は，園芸農学コースの教員補充に伴うものです。
 - (2) 園芸農学コースは，世界をリードできる食料生産に関する基礎知識と技術を学び，地域農産物の価値を見出し，食品の開発や流通促進を通して地域貢献

でき、さらに国際的にも活躍できる人材の育成を目指しています。

- (3) 今回公募する教員は、食用作物(穀類、マメ類、イモ類等)を研究対象とする十分な研究経験を有し、作物の栽培、生理および形態など幅広い視点から学術の深化・向上に資する研究に取り組み、農学及び地域の農業の課題解決と発展に資する人材の教育ができる方を望みます。また、世界と地域の双方に関わる高度な研究・教育の実施に意欲的で、大学院における専門科目の授業を英語でできる方を望みます。
- (4) 本学は、岩手大学大学院連合農学研究科の構成大学であり、採用者は連合農学研究科教員となる資格審査を経て博士課程の学生を指導することになります。
- (5) 選考の過程で面接や研究・教育・社会貢献に関する発表をお願いすることがあります。その場合、旅費は応募者の負担となります。
- (6) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページ(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)をご覧ください。
- (7) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
- (8) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります。担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「自然科学系 農学・生命科学領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。
- (9) 応募書類により取得する個人情報、本公募による作物学准教授候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

以上